亥月

2025年9月28日~11月1日

野中健司



9月28日

6時ごろ 夏祭りの「ささら巡行」 以前は7月下旬の夏の盛りに行われていたが 昨今の異常気象の酷暑による熱中症から命を守るため涼しくなる季節に移行した。 夏祭りではなく、秋祭りになったと言うことである。



10月4日13時ごろ 中山台の蕎麦畑



10月4日13時ごろ 中山台のコスモス



10月4日

二入川のミズアオイ 青い花 青は、爽やか、清浄、幻、彼岸、未知、畏れ、神秘などをイメージする



10月4日13時ごろ 目洗弁天池の彼岸花 南斜面の彼岸花は酷暑の熱射を真面に受けてあか 半月遅れの満開である。



10月7日12時ごろ カラスウリが城山下の掘の沿いに赤く色づいていた



10月7日12時30分ごろ 相の谷橋の手前に、ススキの穂がゴージャスに輝いていた



10月7日12時30分ごろ 獺の入江



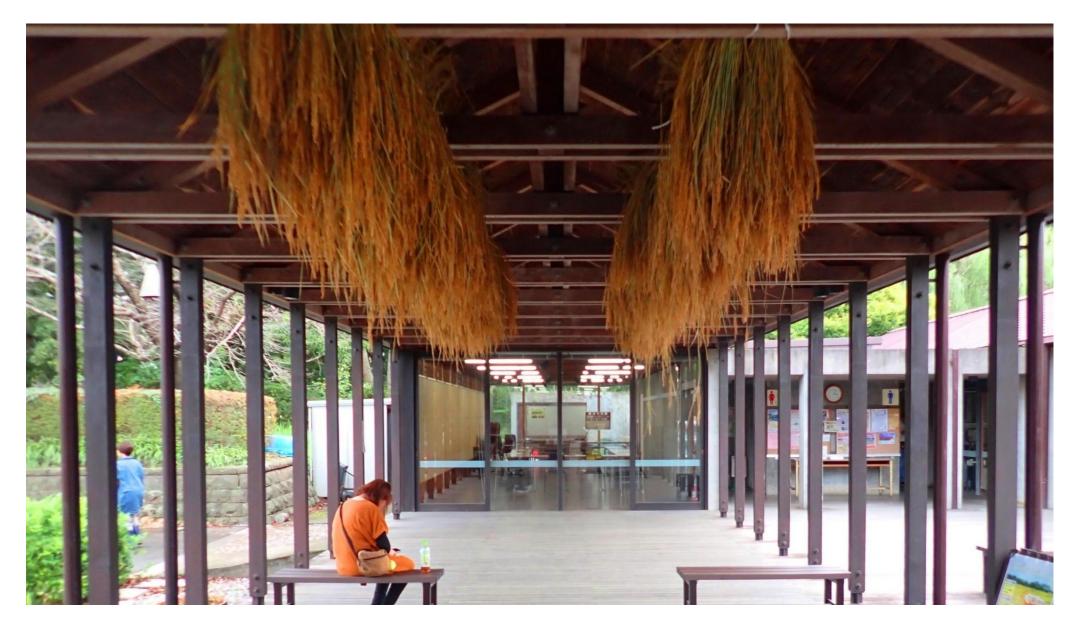
10月12日12時40分ごろ 「かわせみ沢」はイノシシのぬた場化していた



10月12日15時ごろ

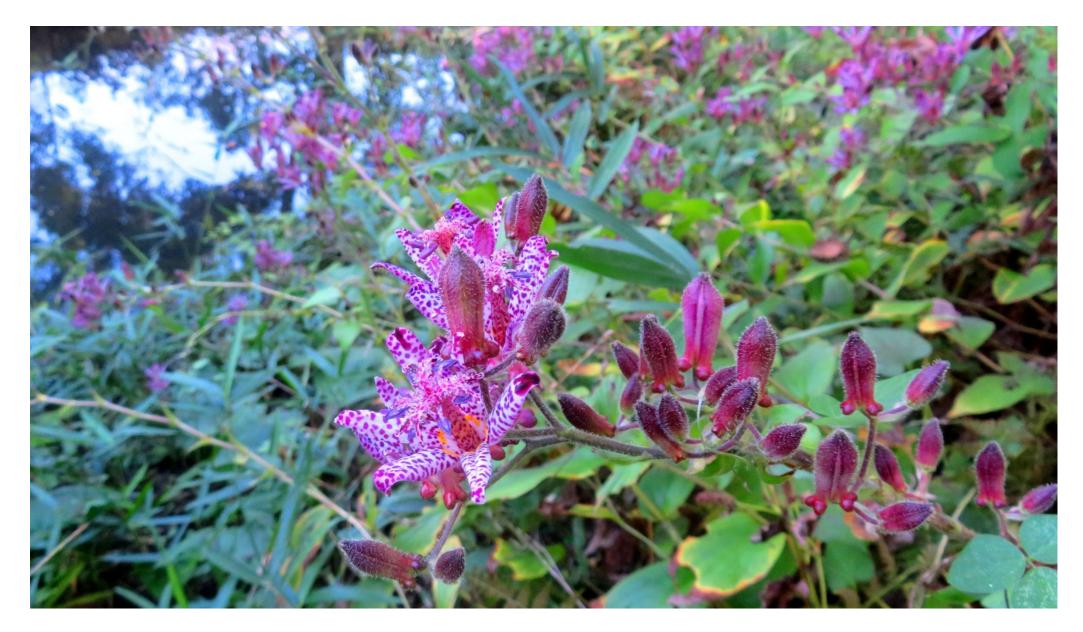
水辺のビオトーププロジェクトに参加する

湿性植物園の草刈り



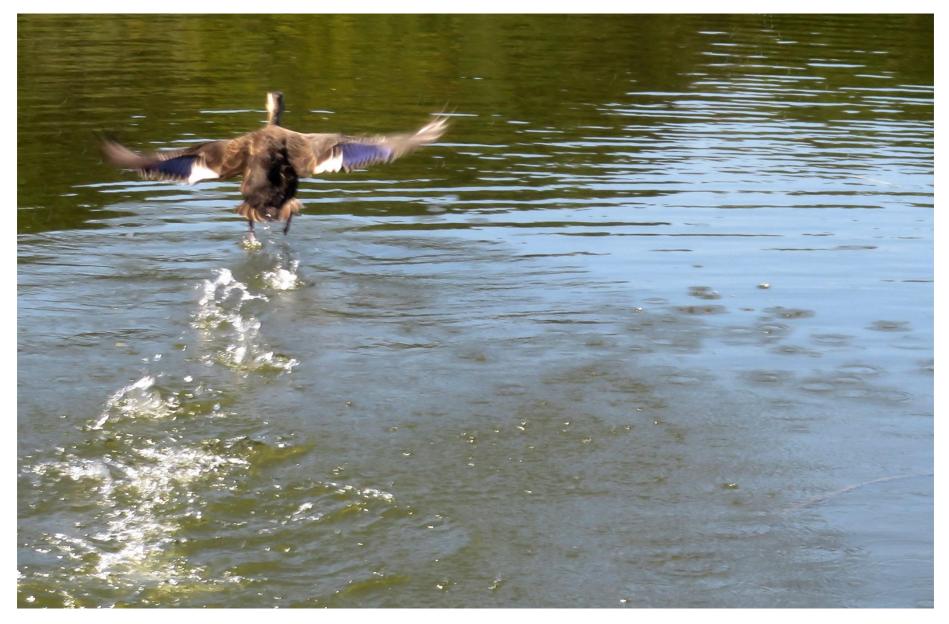
10月12日16時30分ごろ

管理棟の屋根裏に吊るされた稲穂 「どろんこクラブ」の成果である。



10月24日午前11時30分ごろ

「氏姫橋」傍の掘沿いにホトトギスが一面に咲いていた



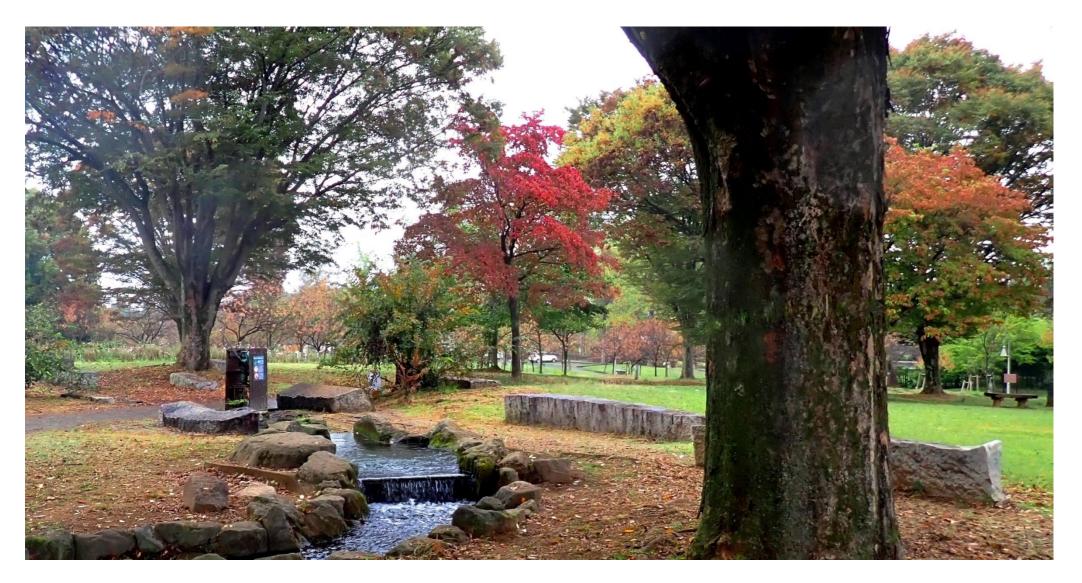
10月24日午前11時30分ごろ

城山下の土手道、鴨に、近づきすぎると、水面を蹴り上げ飛び去った。



10月24日午前12時ごろ

「天神橋」から芝生広場を望む。木々が色づき始め、一気に秋めいてきた。



10月25日I5時ころ

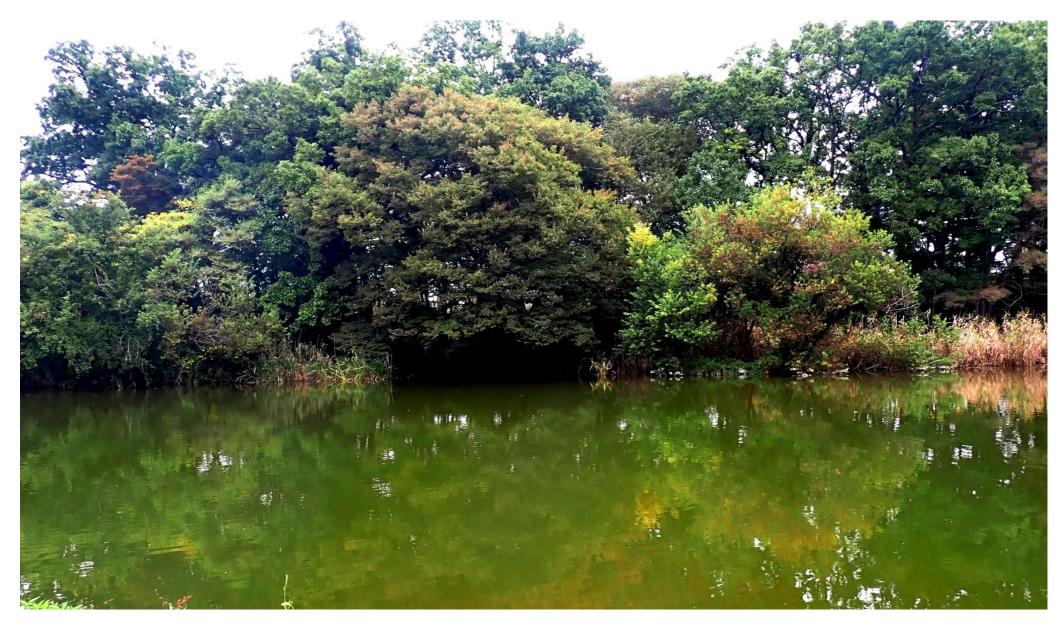
「中山台」の木々も少しづつ秋めいてきた



10月31日13時ころ 公園は、明日からの「よかんべまつり」の会場づくりの最中であった 城山下の土手道を歩く。多くの水鳥が土手道からあわてて沼の水面に逃げて去った。



10月31日13時30分ごろ 「赤城おろしの峰」か「らジュンサイ島」を眺めると、秋を先取りした黄葉を楽しめた。



10月31日13時30分ごろ 「赤城おろしの峯」から公方様の森を望む。黄葉はだいぶ先のようである



11月1日 14時30分ごろ「かわうそ島」から「じゅんさい島」の黄葉を愛でる。